

2023年5月15日

各 位

会社名 フォーライフ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 奥本 健二
 (コード：3477、東証グロース)
 問合せ先 執行役員総務人事部長 遠藤 良恵
 (TEL：045-547-3432)

2023年3月期業績予想値と決算値との差異及び剰余金の配当（減配）に関するお知らせ

当社は、2022年11月10日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。併せて、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）について、その予定額を下記のとおり修正し、2023年6月24日開催予定の当社第24回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期業績予想値と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2022年11月10日）	百万円 14,000	百万円 550	百万円 500	百万円 330	円 銭 82.52
実績値（B）	14,114	388	336	235	58.97
増減額（B-A）	114	△161	△163	△94	
増減率（%）	0.8	△29.4	△32.8	△28.5	
（ご参考）前年同期実績 （2022年3月期）	12,359	748	712	480	120.09

（注）当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

<差異の理由>

2023年3月期通期業績につきましては、低金利の住宅ローンや各種住宅取得支援策が継続しておりますが、建築資材価格の高騰などによる販売価格の上昇などにより、住宅需要に変化がみられる中、主力事業の分譲戸建住宅の販売の推進し、売上高は計画水準を維持しました。

また、販売価格の適正化や適切な在庫コントロールによる販売管理強化と、主要仕入先企業との仕入価格交渉や代替品の調達等による原価率低減に努め、業績改善に取り組んでまいりましたが、第2四半期以降も土地原価の上昇、資材価格の高騰が利益圧迫要因となり、各段階利益は予想値を大幅に下回る結果となりました。

2. 2023年3月期 剰余金の配当

	決定額	直近の配当予想 (2022年11月10日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	16円50銭	33円00銭
配当金の総額	39,992千円	—	65,987千円
効力発生日	2023年6月26日	—	2022年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、2022年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2022年3月期の期末配当につきましては、当該株式分割前の配当の額を記載しております。2023年3月期の期末配当につきましては、当該株式分割後の数値を記載しております。

<修正の理由>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、企業価値の増大に向け積極的に事業の成長に向けた投資や新たな事業領域への参入等を行うとともに、業績に応じた成果を株主の皆様へに配分することを基本方針とし、配当性向20%を目途として安定的な配当の継続に努めております。

2023年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり16.5円を予定しておりましたが、当期決算結果を勘案し、誠に遺憾ながら1株につき10円とさせていただきますたく存じます。本件は、2023年6月24日開催予定の第24回定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	15円00銭	10円00銭	—
前期実績(2022年3月期)	15円00銭	33円00銭	48円00銭

(注) 当社は、2022年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2022年3月期及び2023年3月期第2四半期末の配当につきましては、当該株式分割前の配当の額を記載しております。2023年3月期の年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。株式分割を考慮しない場合の年間配当金は35円、株式分割を考慮する場合の年間配当金は17.5円であります。

以上